学校番号	105

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代文演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	新成 現代文 大学入学共通テスト対策 新装版（尚文出版） 実践 入試漢字演習（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では入試問題に対応する国語力を身につけるために実践的に様々なジャンルの現代文の問題に取り組み、文章読解力を向上させましょう。
・択一問題の解答方法については出題者の意図を読み取り、受験問題を正確に解答できるように受験技術を向上させましょう。
・記述問題については問題文の文脈を読み取り、キーワードやポイントとなる文章を的確に抜き出し、出題にそった形での解答ができるように国語力を向上させましょう。

2　学習の到達目標

受験に対応する国語力を身につけさせることを目標とする。
（１）　採点原則、採点基準を理解し、解答方法について技術を身につける。【知識・技能】
（２）　文章読解力については実践的に現代文の問題を解答する経験を積み、問題文に対して理解を深め、文章を読解できるようにする。【思考・判断・表現】
（３）　積極的に出題者の意図を読み取り、出題者の求める解答ができるように受験技術を身につけようとする。【主体的に学習に取り組む態度】

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	常用漢字や文学史などについて習得し、一般教養として身につける。択一問題に関して出題者の意図を理解し解答する力を身につける。	問題を解答するにあたり、文章を読解し、適切に答えを導き出せるように国語力を向上させる。記述式の問題に関して、問題文からキーワードを判断し、文章としてまとめる表現力を身につける。	小説、評論、随筆などの様々な分野の問題文に取り組み、積極的に答えを導き出す姿勢を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1 2 3	評論・随想 ［教材］ 評論「日本のデザイン」(原研哉)、随想「流転」(東直子)、評論「私の読書法」(中村光夫)ほか全6	a:択一問題が作成される過程での出題者の意図を想定し、その意向に沿う形での解答を行う。 b[書]:文章を読解するために文脈上のキーワードを抜き出し、解答となる文を作成する。 c:評論、随筆の基礎的な文章に興味関心を持ち、積極的に問題を解く姿勢を養う。	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査	観察 提出物
	小説 〔教材〕「光ってみえるもの、あれは」(川上弘美)、「猛スピードで母は」(長嶋有)	a: 択一問題が作成される過程での出題者の意図を想定し、その意向に沿う形での解答を行う。 b[書]:文章を読解するために文脈上のキーワードを抜き出し、解答となる文を作成する。 c:小説を中心に基礎的な文章に興味関心を持ち、積極的に問題を解く姿勢を養う。	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査	観察 提出物
	評論・随想 ［教材］評論「道徳性とは何か？」(長谷川眞理子)、随想「本を片付ける」(小川洋子)、評論「大人」(香山リカ)ほか全7	a:択一問題が作成される過程での出題者の意図を想定し、出題傾向についても分析を行う。 b[書]:文章を読解するために文脈上のキーワードを抜き出し、解答となる文を作成する。 c:評論、随筆など様々な分野の文章に興味関心を持ち、積極的に問題を解き自ら意見を述べる姿勢を養う。	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査	観察 提出物
	小説 ［教材］「荒絹」(志賀直哉)、「ひなまつり」(浅田次郎)	a:択一問題が作成される過程での出題者の意図を想定し、出題傾向についても分析を行う。 b[書]:文章を読解するために文脈上のキーワードを抜き出し、解答となる文を作成する。 c:小説の長文問題に興味関心を持ち、積極的に問題を解き積極的に問題を解き自ら意見を述べる姿勢を養う。	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査	観察 提出物
	評論・随想 ［教材］評論「会社はこれからどうなるのか」(岩井克人)、随想「ふいに吹く風」(南木佳士)、評論「科学と現実」(伊東俊太郎)ほか全6編	a:様々な出題傾向の択一問題に対して作成される過程での出題者の意図を想定し、最適な解答を行う。 b[書]:文章を読解するために文脈上のキーワードを抜き出し、解答となる文を作成する。 c:評論、随筆の発展的な文章に興味関心を持ち、積極的に問題を解く姿勢を養う。	観察 提出物 定期考査	観察 提出物 定期考査	観察 提出物
	［教材］	a: b[ ]: c:			
	［教材］	a: b[ ]: c:			

	［教材］	a: b[　　]: c:			

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間